



事業番号	15 09 01	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	学校の保健・安全に係る指導充実事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	保健厚生課		
		実施期間	H24 ~	E-mail	hokenko@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標							
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進						

1 現状と課題

目指す姿	【目指す姿】 児童生徒が災害や事件・事故、性に関することなどの健康課題に関して、正しい知識を習得するとともに自らの判断により自己や他者を尊重し、健康で安全な生活を送るための資質・能力を養うため、指導する教員の指導力向上・環境整備を図る。	
これまでの取組	【これまでの取組】 ・学校における安全教育・安全管理の充実に図り、教員の指導力の維持・向上のため、防災・防犯・交通安全の各領域の安全教育研修会を開催。 ・児童生徒が自身の健康課題について適切な判断・行動をし、生活や環境を自ら改善していく資質・能力を身につけるため、指導する教員に対し、性に関する指導研修会、薬物乱用防止教育研修会などを開催。	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校安全については、安全管理と安全教育が大切であり、その両輪を充実させていく必要がある。 ・性の指導に関して、あらゆる教員に参加を求めているが、学級担任等の参加が少ない。(養護教諭が多い) ・薬物乱用防止教室の開催に関して、国の5か年戦略において位置づけを求めている学校保健計画に記載されていない学校がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・先進事例の紹介や専門家による講義など研修会での指導を継続し、学校に取組を求める。 ・養護教諭のほか、学級担任等にも参加していただけるよう、引き続き研修の内容や日程などを工夫して実施する。 ・学校保健計画に記載し、計画的に実施するよう学校に取組を求める。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓安全教育研修会の開催 ・防災・防犯・交通安全の各領域の安全教育研修会を開催 ✓性に関する指導充実 ・学識経験者やLGBT当事者を招いた全県及び地域別研修会を開催 ・外部講師の学校への派遣 ✓薬物乱用防止教育研修会の開催 ・学校における薬物乱用防止教室の指導者の養成 ✓学校防災アドバイザーを学校へ派遣 ・防災訓練や危機管理マニュアル等について、専門の見地から指導助言 	 <p>ハザードマップの作成</p>  <p>防災訓練の様子</p>
	DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<p>【DX】オンラインやハイブリッド研修の実施によりDX推進</p> <p>【学びの県づくり】専門研修の実施による教職員の指導力向上を通じ学びの県づくりを推進</p> <p>【学びの県づくり】学校安全総合支援事業において、学識経験者からの指導による防災管理及び防災教育の充実を通じ学びの県づくりを推進</p>

指標の状況及び目標値 [ア:改善、イ:悪化、→:変化なし、-:数値なし]								
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値
1	防犯・防災・交通安全の3領域すべての安全教育研修会に3年間で参加した学校の割合	%	—	—	5.5	—	集計中(R4.3)	60%
2	性に関する指導研修会参加校の割合	%	81.5	↘	58.6	—	集計中(R4.3)	82%
3	薬物乱用防止教室を開催した県立高校の割合	%	—	—	48.1	—	集計中(R4.7)	100%
4								
5								

事業コスト	区分(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	
	前年度繰越	0	0		
当初予算	7,878	7,552	要求	7,430	
補正予算			予算案	7,430	
合計(A)	7,878	7,552	要求	7,430	
うち一般財源	3,129	3,195	要求	3,047	
予算案			予算案	3,047	
決算額(B)	4,234				
職員数(人)		2.9	2.9	2.9	

設定理由	成果指標	1.様々な災害や事件・事故等に対応する安全教育を継続して実施できる教員を全ての学校で養成できるよう設定 2.性に関する指導は広く全ての学校で組織的な対応が必要ことから設定 3.厚生労働省第5次薬物乱用防止5ヶ年戦略に高等学校において毎年1回は薬物乱用防止教室を開催することが求められているため設定
	目標値	1.R2年度(3領域のうち2領域の研修を中止)の出席割合を考慮して設定 2.新型コロナウイルスによる影響が少ないR1年度の水準を目標とする 3.厚生労働省第5次薬物乱用防止5ヶ年戦略に高等学校において毎年1回は薬物乱用防止教室を開催することが求められているため設定

予算要求からの主な変更点	要求どおり
--------------	-------

事業番号	15 09 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	学校の保健・安全に係る指導充実事業費			部局	教育委員会事務局	課・室	保健厚生課

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
1	学校安全指導力向上事業	719 千円	708 千円	要求 予算案	713 713 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	学校安全関係研修会の開催	直接	・学校における安全や危機管理に関する専門的講習等を実施する。 【防犯教育研修会(1回)、防災教育研修会(1回)、交通安全教育研修会(1回)、心肺蘇生法実技講習会(5回)、学校事故対応研修会(1回)】			

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
2	性に関する指導充実事業費	2,368 千円	2,133 千円	要求 予算案	1,985 1,985 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	性に関する指導者研修等指導者の養成	直接	・学識経験者やLGBT当事者等を招き全県及び地域別研修会を開催【全県1回、地域別4回】 ・学校で行う性に関する指導の職員研修等へ外部講師を派遣【17校】			

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
3	学校保健・安全研修会実施事業	1,079 千円	1,066 千円	要求 予算案	1,066 1,066 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	薬物乱用防止教育会など学校保健・安全に関する研修会を開催	直接	・学校保健・安全教育担当教員の指導力向上のための研修会等開催			

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
4	学校安全総合支援事業	3,645 千円	3,645 千円	要求 予算案	3,666 3,666 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	学校防災アドバイザーの派遣	直接	・学識経験者等を学校防災アドバイザーとして委嘱し、モデル校となる学校へ派遣。 学校防災アドバイザーは、学校に対して専門的な見地から防災訓練や危機管理マニュアルの点検に関する指導助言等を実施			